演習編　14　「デモクラシーの論じ方」

　次の文章は、「デモクラシー（民主主義）」のありかたをめぐってＡとＢが議論をしているものである。二人はさまざまなことに言及し、活発な議論を展開している。このやりとりを読んで、Ｋ高校の生徒会選挙管理委員会は、無効票を減らす方法を考えた。このことを踏まえ、後の問いに答えよ。

Ａ　デモクラシーが実現している状態とは、どういう状態だろうか。政治学者たちは、いろいろの制度的な指標によって、デモクラシーの実現度を測ろうとしてきたね。複数の政党が参加する選挙が、秘密投票によって行われ、選挙結果がきちんと集計され、その結果に従って政権が樹立される場合にデモクラシーは成立している、という具合に。たしかに、そうした制度的な条件も重要だけれど、それだけではないんじゃないかな。

Ｂ　もちろん、そういう①形式的な条件が整っただけで、デモクラシーが一〇〇パーセント実現したとは言えないだろう。でも、それが最低限の条件、デモクラシーと言えるための必要条件ではあるんじゃないか。しかも、この世界には、そうした条件さえ満たされていないところがたくさんあることを考えれば、デモクラシーをとりあえず制度として考えることには意味があるだろう。

Ａ　それはそうだ。選挙が常に妨害されたり、選挙結果がごまかされたり、誰かにとって気にいらない結果が出た場合には、軍隊や警察が出動するという国もあるからね。それから見れば、投票箱が盗まれることもほとんどなく、ましてクーデターが起こる心配などほとんどないこの国あたりは、立派なデモクラシーと言うほかないだろうね。

Ｂ　ずいぶん皮肉っぽい言い方だな。それは、この国のデモクラシーがさまざまな意味で行き詰まりを見せていることは、僕も認めるよ。しかし、だからと言って、制度的なものを軽んじるような言い方は危険だ。

Ａ　たしかに。しかし、この一〇年、二〇年で考えてみて、デモクラシーの高揚を感じるような経験が、この国にあったかな。それより、むしろ、制度的な条件がまだ整っていない近隣諸国で、デモクラシーを求める民衆の運動の高まりの中に、われわれはデモクラシーの息吹を感じたんじゃなかったか。その意味では、デモクラシーとは制度よりも、制度を求める運動の中にあると言えるんじゃないか。

Ｂ　まあ、旅行でも計画している時が一番楽しくて、実際に行くとそうでもないということもあるからね。デモクラシーが実現したらどんなにすばらしいだろう、と思っているうちが花だという言い方もできないではない。でも、君のように、民衆運動を過度に美化するのもどうかな。たしかに、「民主化」を求める運動は美しいが、それが安定的なデモクラシーの制度化につながらず、単発的なものに終わってしまう場合も多い。そういう事例では、デモクラシーがその場に実現したという言い方よりは、やはり、デモクラシーが完全には実現しなかった、挫折したという言い方のほうが適切だろう。

Ａ　そこのところが大いに問題なんだ。制度化して安定させないと、というのは、一種の強迫観念に過ぎないようにも思える。二〇世紀後半の政治学は、何よりもまず、デモクラシーを制度化することを目指してきた。デモクラシーとは議会制度であると言わんばかりの議論が多かった。（中略）でも、デモクラシーをどう定義するにしても、それが民衆による自己統治であることは間違いない。そのことと、一部の人間だけが集まって議論し決定する、②議会という空間とがうまく折り合わないことは、君も否定しないだろう。

Ｂ　議会が民衆から遊離していればね。でも、議会は民衆を代表しているんだ。だから、議会の決定は民衆の決定だ。

Ａ　今の議会が人々の意見を十分に反映しているだろうか。ある一部の人々の利害だけを反映しているように思えるけど。

Ｂ　そうなるのは、選挙区割りなどの制度的な不備があるからで、そうした不備は解消していけばよい。たしかに、どんな制度にしたところで、何らかの問題点は残る。でも、それは、どんな分野についても言えることで、制度としてのデモクラシーだけが特に問題だとは思わないな。

Ａ　どうして君は、制度という言葉にそんなにこだわるんだ。

Ｂ　デモクラシーがある集団の全員を拘束するような決定にかかわるからだよ。だからこそ、③制度をきちんとしておかなければならないんだ。誰が、どのような手続きをふんで決定するのかを定めておく必要がある。さもないと、自分に都合の悪い決定が出た時には、「そんなものは決定とは認めない、僕は知らない」という者が現れる危険性がある。そういうことにならないように、あらかじめ、決め方について決めておく必要がある。（中略）

Ａ　君は「決め方」をまず決めるのが大事だと言う。これは、デモクラシーというものを、手続きという観点からとらえる見方だ。構成員の資格要件を決めて、定足数を決めて、議決に必要な人数を決めれば、形式的には立派なデモクラシーだよね。こういう考え方は、多数派になる見込みがある人々にとっては、実に有利だ。早く集まって、手続きをふみ、さっさと議決すればよいわけだから。

Ｂ　どうして、そんなにするんだ。もちろん、どんな会議体でも、討論の時間をとることは必要だ。

Ａ　「時間をとる」。すばらしい表現だね。まさに、時間を消費することが目的だ。一定の時間がたてば、「はい、議論は終わり」ということで、採決に移行できるわけだね。

Ｂ　仕方がないだろう。いつかは決めなければならないんだ。もちろん、可能なかぎり討論は充実されるべきだけれど、だからといって、永遠に議論しているわけにはいかない。

Ａ　時間に制約があることは、僕も認めるよ。たしかに、いずれは決めなければならない。それにも同意する。しかし、デモクラシーを手続きに還元することには、僕は反対だ。手続きというのは、一種の事務的な流れを表現したものだ。役所の窓口に行って、申請書を書いて、はんこを押して、手数料をはらえば、誰でも証明書を発行してもらえる。これが、手続きだ。デモクラシーも同じようなものだと君は言うのか。議案が出され、討論がある時間行われ、場合によっては公聴会が開かれ、採決がなされれば、決定が文書として出て来て、一丁上がりというわけなのか。

Ｂ　そうさ。それがデモクラシーだ。デモクラシーが決定手続きであることは、間違いない。

Ａ　いや、そうじゃない。制度とか手続きという考え方では、参加者が考える過程が抜け落ちている。役所の窓口に行く人は、住民票なら住民票をもらって帰ることが目的だ。銀行の窓口で払い込みをする人にとっては、その金が間違いなく先方に届くことが目的で、それ以外のことになったら大変だ。しかし、デモクラシーというものを、そのように、初めから特定の目的を持った人々が、目的を達するために経由する手続きと考えるのは間違っている。もちろん、誰でも何らかの先入観や持論というものがある。でも、討論の中で、それが変わることがありうる。その意味では、デモクラシーというのは、物事を考える過程に似ているだろう。

（杉田 敦『デモクラシーの論じ方』より）

（注）戯画化＝ものごとを滑稽に、また風刺的に表現すること。

問１　傍線部①「形式的な条件」とはどういうものか。本文に即して60字以内で説明せよ。６点

［

　］

問２　傍線部②「議会」について、ＡとＢの意見はどのように食い違っているか。Ａの意見とＢの意見をはっきり記し、90字以内で違いを説明せよ。

各２点×４＋10点

解答へのステップ

「議会」に対して、ＡとＢでは意見が異なっている。どういう点が相違しているのか、本文中からふさわしい言葉を抜き出そう。

Ａ　議会は一部の人々の［　ア（２字）　］だけが反映され、［　イ（５字）　］を十分に反映していない。

　　　　　⇔

Ｂ　議会は民衆を［　ウ（２字）　］しているので、議会の決定は［　エ（５字）　］である。

ア［　　　　］　　イ［　　　　　　　　　　　　］

ウ［　　　　］　　エ［　　　　　　　　　　　　］

［

　］

問３　傍線部③の「制度をきちんとしておかなければならない」という考え方に対してＡは批判的である。Ｂの考え方には何が欠けているのか。Ａの発言を根拠に、「形式にこだわる」という語句を使って40字以内で答えよ。

６点

［

　］

問４　この文章を読んで、Ｋ高校の選挙管理委員会は生徒会長選挙における無効票を減らす方法について検討した。前年の生徒会長選挙は信任投票だったが、無効票の多さが問題となったからである。具体的な集計結果は、次のとおりである。

Ａ　投票欄に○　　　　　　　　　　一七〇名　信任

Ｂ　投票欄が空欄　　　　　　　　　一〇名　　不信任

Ｃ　投票欄に×　　　　　　　　　　一五名　　無効票

Ｄ　投票欄に候補者の名前を記入　　二五名　　無効票

（ⅰ）　無効となった票のうち、次のものの記号をＡ～Ｄから選び、記号で答えよ。各２点×２

ア　信任のつもりで投票したもの

イ　不信任のつもりで投票したもの

ア［　　　　］　　イ［　　　　］

（ⅱ）　選挙結果をふまえて、選挙管理委員たちが会話を交わしている。先ほどの文章および選挙結果を参考に、空欄［　　Ｘ　　］に入る会話としてふさわしいものをア～オから選び、記号で答えよ。４点

委員ａ　きちんと投票がされて、はじめてデモクラシーが成立するということだね。

委員ｂ　［　　　　　　　　　　　　　Ｘ　　　　　　　　　　　　　］

委員ｃ　去年の投票を呼びかけるアナウンスには、改良の余地があるんじゃないか。

ア　うちの学校でも選挙が妨害されたり、選挙結果がごまかされたりしている。

イ　この国のデモクラシーがさまざまな意味で行き詰まりをみせているためだ。

ウ　制度的な条件が整ってしまうと、デモクラシーは機能しなくなるんだなあ。

エ　「民主化」を求める運動の美しさを、我々ももう一度考えるべきだと思う。

オ　当人はちゃんと考えているのに、結果として参加できない状態になっている。

［　　　　］

（ⅲ）　委員会では、投票を呼びかけるアナウンスを改良したらどうかということでまとまった。無効票を減らすには、どのようにアナウンスを改良すればよいであろうか。「○○しないでください。○○すると、××になります」という文言の基本形を用いて、次のアおよびイの文面をそれぞれ40字以内で書け。各６点×２

元のアナウンス

　「投票欄に○以外を記入した場合、無効票となりますので気をつけてください。」

ア　本来なら信任の有効票になるはずのものを、無効票にしないためのアナウンス

［

　］

イ　本来なら不信任の有効票になるはずのものを、無効票にしないためのアナウンス

［

　］

《解答・採点基準・自己採点表》

問１　Ａ選挙の妨害や選挙結果のごまかしがなく、選挙への権力の介入やＢ投票の不正、クーデターの発生の心配もなく選挙が行われること。（59字）６点

別解　Ａ複数の政党が参加する選挙が秘密投票により行われ、Ｂきちんと集計された選挙結果にもとづいて政権が樹立されること。（54字）

基準　Ａ＝３点／Ｂ＝３点

問２　解答へのステップ　ア＝利害　　イ＝人々の意見

　　　　　　　　　　　　ウ＝代表　　エ＝民衆の決定　　　　　各２点×４

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **正**  **答**  **例** | ②Aは今の議会は一部の人々の利害だけを反映しており、人々の意見を十分反映していないと主張し、③Bは議会は民衆を代表しているので、議会の決定は民衆の決定であるとしている。（①82字） | | |
| **正**  **答**  **の**  **条**  **件** | 正答の条件は次の３つとする。 | | **チェック欄** |
| ①90字以内で書かれていること。 | |  |
| ②「Ａは今の議会は一部の人々の利害だけを反映しており（＝「議会が民衆から遊離している」という表現でも可）、人々の意見を十分反映していないと主張している」と書かれていること。 | |  |
| ③「Ｂは議会は民衆を代表しているので、議会の決定は民衆の決定であるとしている」と書かれていること。 | |  |
| **解**  **答**  **類**  **型** | ａ | 条件①～③のすべてを満たしている解答 | 10点 |
| ｂ | 条件①を満たし、②③のいずれかを満たしている解答 | 5点 |
| ｃ | 上記以外の解答／無解答 | 0点 |

問３　Ａ制度や手続きという形式にこだわる考え方には、Ｂ参加者が考える過程が欠けている。（38字）６点

基準　Ａ＝３点／Ｂ＝３点

「形式にこだわる」という語句がなければ全体０点。

問４　（ⅰ）　ア＝Ｄ　　イ＝Ｃ　各２点×２

（ⅱ）　オ　　４点

（ⅲ）　ア＝Ａ候補者の名前は書かないでください。Ｂ候補者の名前を書くと、無効票になります。（37字）６点

基準　Ａ＝３点／Ｂ＝３点

イ＝Ａ不信任の場合に×はつけないでください。Ｂ×をつけると、無効票になります。（35字）６点

基準　Ａ＝３点／Ｂ＝３点